

令和2年度 1月号



横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆

- い ○いきいきとした心と体をつくる子 (体)
- ま ○学びをいかそうとする子 (知)
- じ ○自分とみんなを大切にする子 (徳)
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子 (公)
- く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子 (開)



今宿小学校
WEB ページへ

今宿小学校の人権月間・いじめ防止啓発月間の取組

校長 島田恒弘



新年あけましておめでとうございます。感染拡大防止のために静かに過ごすよう求められた年末年始でしたが、いかがお過ごしでしたでしょうか。

2月の**授業参観・懇談会**ですが、教室内が密にならないように授業参観は懇談会の中で、数分の映像をお見せするように変更します。また、懇談会前に行う**学校説明会**は冊子をお配りして学校評価アンケートの結果をお知らせします。また、今のところ計画している来年度行事予定についてお知らせします。感染対策に気を付けながらも奮ってご参加ください。

そして、**卒業式**ですが、保護者各家庭1名と教職員が参列、来賓はPTA代表1名のみ、在校生は参列しない方向で検討中です。式後の見送りには、参列された方だけでなく、他のご家族の方もできるように考えています。

さて、12月のことになりますが「**人権月間**」「**いじめ防止啓発月間**」として学校、各学年で次のような取組をしました。

12月1日(火)、校長より**放送朝会**で「人権侵害しないとはどういうことか考えてほしい」という話をしました。「人権を守るとは人の生きる元気を奪うような行動をしないこと」と伝え、1か月間人権について考えてみてほしいと投げかけました。取組月間であることを忘れないように、児童登校時に正門、昇降口で職員が**のぼり旗(右写真)**を持って立ちました。

いじめアンケートを実施し、悩んでいることなどをキャッチしました。日頃から児童に話を聞いているからか、このアンケートで新たないじめをキャッチできた件数は1件でした。すぐにいじめ防止対策委員会を開きいじめを認知し、担任、児童支援専任等関係職員で児童から話を聞き保護者に連絡し解決に努めました。

1学年は**多様性**について、2学年は**自己理解と他者理解**について、3学年は**いじめ**について、4学年は**障害者理解**について、5学年は**高齢者理解**について、6学年は**LGBT**について学習しました。4～6学年は**社会的弱者・マイノリティ**を焦点化した学習ですが、人権というのは、社会的弱者・マイノリティだけに優しくすることではなく、すべての人に対して「相手を正しく理解し、相手の生きる元気を奪う行動はしない。自分も相手も元気になるよう行動する。」ということをねらっています。5・6学年では、**人権学習プログラム「くらしに欲しいもの・必要なもの」**も実施し、様々な立場の人になったと仮定して、くらしに欲しいものや必要なものを考えるという取組も実施しました。



明るいニュースを一つお知らせします。

12月20日(日)に、「**旭区学校音楽祭**」収録があり、今宿小学校放課後キッズクラブ金管バンドが参加しました。この模様がYCVチャンネル(地デジ11ch)で放送されます。

1月17日(日)・23日(土)・31日(日) 19:00～19:45

新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか活動できなかったのですが、ガイドラインに沿って活動再開し、「パプリカ」と「紅蓮華」の2曲に取り組んだ成果です。ご覧ください。